

情報科（情報C）学習指導案																			
10月17日（水）第6校時		第2学年4組 指導者 田代 寛																	
実施場所	パソコン教室	教科書名	最新 情報C（実教出版）																
単 元	プレゼンテーション用資料の作成（PC実習）																		
単元目標	実習を通して、情報活用の具体的手法を学び、情報活用能力を高める。																		
指導計画	<table border="0"> <tr> <td>①沖縄についての基本的な情報を収集</td> <td>1時間</td> </tr> <tr> <td>②地理的観点から見える現状の調査</td> <td>1時間</td> </tr> <tr> <td>③文化的観点から見る歴史的遺産や伝統文化の調査</td> <td>1時間</td> </tr> <tr> <td>④調査結果をもとに資料の分析</td> <td>1時間</td> </tr> <tr> <td>⑤ソフトウェアの基本操作と利用の仕方</td> <td>1時間</td> </tr> <tr> <td>⑥ソフトウェアを活用した資料のまとめ</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td>⑦ソフトウェアを利用した発表会</td> <td>1時間</td> </tr> <tr> <td>⑧ネットワークの使用とそれを利用した資料の提出</td> <td>1時間（本時）</td> </tr> </table>			①沖縄についての基本的な情報を収集	1時間	②地理的観点から見える現状の調査	1時間	③文化的観点から見る歴史的遺産や伝統文化の調査	1時間	④調査結果をもとに資料の分析	1時間	⑤ソフトウェアの基本操作と利用の仕方	1時間	⑥ソフトウェアを活用した資料のまとめ	3時間	⑦ソフトウェアを利用した発表会	1時間	⑧ネットワークの使用とそれを利用した資料の提出	1時間（本時）
①沖縄についての基本的な情報を収集	1時間																		
②地理的観点から見える現状の調査	1時間																		
③文化的観点から見る歴史的遺産や伝統文化の調査	1時間																		
④調査結果をもとに資料の分析	1時間																		
⑤ソフトウェアの基本操作と利用の仕方	1時間																		
⑥ソフトウェアを活用した資料のまとめ	3時間																		
⑦ソフトウェアを利用した発表会	1時間																		
⑧ネットワークの使用とそれを利用した資料の提出	1時間（本時）																		
本時の目標	資料（沖縄修学旅行）のまとめを行い、ネットワークを利用して成果物を提出する。																		
評価の観点	・ネットワークのプレゼンテーションをするために、地域の文化や伝統を効果的に表現した作品になっている。（思考・判断・表現）																		
準備資料	課題プリント 一式																		
学 習 活 動 の 内 容		時間	指 導 上 の 留 意 点																
導 入	プレゼン資料の修正と提出方法について理解する。	5分 （一斉）	・資料の整理とネットワークの利用法についての説明と本時の実習作業の確認をする。																
展 開	①プレゼンのファイル名変更（一斉） ②課題のチェック・修正 ③教育情報NWによるメール送信 送信先：h23400@taga-h.ed.jp ④プリントアウト（カテ9100C可） プレゼン 1枚（配布資料） 論文 3枚 ⑤提出票への記入（まとめ） ⑥糊付け（順番を守る） ⑦校内Webへの掲載を確認 ⑧提出（記名の確認）	40分 （実習）	・基本的なファイル名の変更の操作を理解させる。 ・成果物の効果的表現の確認と内容の精選についての説明をする。 ・ソフトウェアの活用を身に付けさせる。 ・教育情報ネットワークのログイン法や送信方法を理解させる。 ・必要な情報か不要かを判断させ、解説原稿を作成させる。（思考・判断・表現） ・校内Webの操作方法を理解し活用させる。																
ま と め	課題の内容について理解する。諸連絡	5分 （一斉）	・成果物についての内容の理解をさせる。																